



オリンピックの金メ
ダリストに学ぶ！第
2回「キング・オ
ブ・スキー...



イベント 終了しました

オリンピックの金メダリストに学ぶ！第1回「東洋の魔女 ～バレーボールと私～」

キーワード	河西昌枝
内容	トップアスリートの活躍は、観る人に、ひたむきに努力することの素晴らしさと感動、生きる勇気や元気を与えてくれます。 ニッポンはなぜ逆境に強いのか、アスリートが自ら語る経験談から、混迷する現代社会を生きる道標や日本が再び元気になるためのヒントを学ぶ3回シリーズ講座。 第1回のゲストは“東洋の魔女”と称され、女子バレー強豪国を相手に東京オリンピックで優勝した、元全日本女子バレー主将の河西昌枝氏。ベテランスポーツジャーナリスト吉井妙子氏との対談形式で、バレーボールとの出会いから、打倒ソ連の猛練習とチームワーク、金メダルと家族(父母)への思い、これからの目標などをお伺いします。
日にち	2012年06月07日（木） 18:30から20:30
日にち説明	受付開始は18:00

場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
定員	200名（先着順・定員になり次第締切）
参加費用	一般500円（当日支払） 千代田区民無料

講師・出演者	河西昌枝(東京五輪女子バレー代表主将)、吉井妙子（スポーツジャーナリスト）
プロフィール	河西 昌枝（かさい まさえ） 二チボー貝塚・女子バレーボールチームにて、大松博文監督のもと国内外175連勝を達成。「東洋の魔女」の異名をとり、主将、名セッターとして、1962年の世界選手権、2年後の東京オリンピックで金メダル獲得。（この時のテレビ視聴率は66.8%を記録、スポーツ中継としては現在も破られていない） 2004年アテネオリンピックでは、全日本女子バレーボールチーム団長として参加。2008年世界バレーボール殿堂入りを果たした。引退、結婚後、子育てのかたわら、現在も全国を飛び回りママさんバレーの普及に努めている。東京五輪から48年を経過した今日も、ボールを打つパワーは健在。 吉井妙子（よしいたえこ） 朝日新聞社勤務を経て、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節― 中嶋悟 F1五年目の真実』（文藝春秋）で91年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、『夢を見ない男 松坂大輔』（新潮文庫）他多数。

主催	財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	日比谷図書文化館 （03-3502-3340）
申込期間	2012年05月05日 10:00 から2012年06月07日 18:00
申込方法	1階受付、または電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）にて、講座名、お名前（よみがな）、お電話番号をご連絡ください。
関連リンク	財団法人上廣倫理財団

地域	千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できる書類をお持ちください。
カレンダー表示	2012年 06月

☐ イベント開催日	日	月	火	水	木	金	土
☐ 休館日						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

発信日	2012.05.05
-----	------------

ツイート